

宋
遼
金
元

The Bulletin of
SUNG YUAN
Studies

Number 19
1987

I. GENERAL HISTORY

- Hino Kaisaburō 日野開三郎, 日野開三郎東洋史学論集 7, 8, 9, 10, 東京: 三一書房 1984.
- Otagi Hajime 奥啓元, 「宋太祖弑害説と上清太平宮」, 史林 67. 2 (1984), pp 51-79
- Miura Kunio 三浦國雄, 「氣教と事勢—宋の歴史意識」, 東洋史研究 42. 4 (1984)
- Nagasawa Kikuya 長澤規矩也, 「宋刊本刻工名表(二)」, 書誌学, 復刊新三三. 4 (1984)
- Ishii Shudō 石井修道, 「十一種宋代碑門隨筆集人名索引」, 駒澤大學儒學部研究紀要 42 (1984)
- Ozawa Shigeo 小澤重男, 元朝秘史全釋 東京: 風間書房, 1984.
- Uematsu Tadashi 植松正, 「元初の倉族の反乱について」, 香川大学一般教育研究 25 (1984), pp. 93-130.
- Harayama Akira 原山輝, 「陸心源藏元朝秘史十五卷鈔本について—『連本』との対校」, 四天王寺國際佛教大學文學部紀要 16 (1984)

II. HISTORY AND GEOGRAPHY

- Kawahara Masahiro 河原正博, 漢民族華南發展史研究, 東京: 吉川弘文館, 1984
- Kitada Hideto 北田英人, 「中国太湖周辺の漁と定住」, 史明 17 (1984)
- Honda Osamu 本田治, 「宋代杭州及び後背地の水利と水利組織」, in 梅原, 中国近世の都市と文化, pp 125-151
- Umehara Kaoru 梅原都, 「南宋の臨安」, in 梅原, 中国近世の都市と文化, pp 1-33
- Okada Kōji 岡田宏二, 「五代楚王國の『漢州銅柱』について」, 紀要(大東文化大) 22 (1984)
- Okada Kōji 岡田宏二, 「唐宋五代宋初湖南の民族問題—とくに彭氏の系譜と工家との関係を中心として」, 東洋研究 71 (1984)
- Tonami Mamoru 磯波藤, 「唐宋時代における蘇州」, in 梅原, 中国近世の都市と文化, pp 89-320
- Koiwai Horimitsu 小岩井弘光, 「宋代銭塘江流域の交通について」, 東北大学東洋史論集 1 (1984), pp 132-157.
- Honda Osamu 本田治, 「宋元時代温州平陽県の開発と移住」, in 中国水利史論叢.
- Akiyama Motohide 秋山元秀, 「上海県の成立—江南歴史地誌の一編として」, in 梅原, 中国近世の都市と文化, pp 455-484.

Shiba Yoshinobu 斯波義信, 「湘湖水利と湘湖考略—浙江省山県湘湖の水利始末」, in 中国水利史論叢.

III. SOCIAL HISTORY

- Watanabe Shin'ichirō 渡辺信一郎, 「日本における唐宋変革期研究の現況と課題」, 新しい歴史学のために 176 (1984)
- Umehara Kaoru (ed.) 梅原都, 中国近世の都市と文化, 京都: 京都大学人文科学研究所, 1984.
- Uchiyama Masao 内山雅生, 「近代中国農村における共同体, その光と影」, 金澤大学経済論集 21 (1984)
- Hasegawa Yoshio 長谷川誠夫, 「南宋の胥吏と職役—都書手を中心として」, 研究報告(千葉工大)人文編 21 (1984)
- Watanabe Hiroyoshi 渡辺弘良, 「宋代漳州・龍溪県の變代をめぐって—一州における新興階級の膨張」, 東洋学報 65. 1-2 (1984), pp. 1-25
- Oyabu Masaya 大藪正哉, 「元代の法制と民衆」, 岡本論集 (1984)
- Onuki Masao 小貫雅男, 「モンゴルにおける民族と國家—その歴史的な前提」, モンゴル研究 6 (1984)
- IV. ECONOMICS AND FINANCE
- Funakoshi Taiji 船越泰次, 「唐宋兩税法の課税体系について—特にその推移の問題を中心として」, 東洋史論集(東北大) 1 (1984)
- Shiba Yoshinobu 斯波義信, 「宋代杭州の商業核」, in 梅原, 中国近世の都市と文化, pp. 35-63.
- Miyazawa Tomoyuki 宮沢知之, 「宋代の都市商業と國家—市易法新考」, in 梅原, 中国近世の都市と文化, pp. 321-358
- Inoue Takanori 井上孝範, 「宋金權場貿易についての一考察—肝胎權場における權場の法と商人貿易」, 紀要(九州共立大) 18. 3 (1984)
- Kumamoto Takashi 熊本崇, 「蘇向略依—北宋財源官の軌跡」, 集刊東洋学 51 (1984)
- Kiyokoba Azuma 清木場東, 「五代宋初の鹽鐵について」, 東洋学 68 (1984), pp. 61-75
- Yuki Tōru 幸徳, 「宋代の東南官塩—三—熙寧・元豐年間直前の官売塩法の退廃について」, 歴史学, 地理学年報(九大) 8 (1984)
- Yoshida Tora 吉田寅, 「中国の鹽と鐵論」, 岡本論集 (1984)

- Fujiwara Junko 藤原 順子, 「宋代の漕運について—特に漕軍の官職について」
Mizuno Masa'aki 水野正明, 「宋代における茶の生産について」, 待兼山論叢 17 (1984)

V. GOVERNMENT AND POLITICS

- Hino Kaisaburō 日野 開三郎, 唐宋五代初自衛義軍考 (上篇), 自費出版, 1984
Toriya Hiroaki 島谷弘昭, 「吳王朝の文人官僚について—幕僚を中心に」, 史正 13 (1984)
Suzuki Takayuki 鈴木隆行, 「五代文官人事政策に関する一考察」, 北大史学 4 (1984), pp. 25-38
Kurihara Masuo 栗原益男, 「五代宋初藩鎮年表—鳳州藩鎮の場合」, 上智史学 28 (1984)
Kobayashi Hitoshi 小林仁, 「宋初の文臣官僚の差遣の昇進について—知果から侍従まで」, 大学院論究 (中央大・文学研究科) 16 (1984)
Ishida Hajime 石田肇, 「北宋の撃鼓と投匭」, in 岡本敬二 Okamoto Kenji et al (eds.), アジア諸民族における社会と文化, (東京: 国書刊行会, 1984), pp. 137-161
Kondo Kazunari 近藤一成, 「洛蜀党議と哲宗実録—宋史党争記事初探」, in 早大文・東洋史研究室 (ed.), 中国正史の基礎的研究
Kazuka Yasuaki 毛塚康明, 「旧法党官僚—蘇軾」, 吟味集 4
Kondō Kazunari 近藤一成, 「北宋“慶曆の治”小考」, 史道 5 (1984)
Kinugawa Tsuyoshi 衣川 強, 「杭州臨安府と宰相」, in 梅原, 中国近世の都市と文化
Furugaki Kōichi 古垣光一, 「宋代の官僚数について—特に真宗時代を中心として」, アジア史研究 (中央大) 8 (1984)
Chiba Hiroshi 千葉 辰, 「宋代の相率(上)」, 桐朋学園大学短期大学部紀要 2 (1984)
Umeshara Kaoru 梅原 郁, 「宋代の武階」, 東方学報 56 (1984), pp. 217-268.
Ikeuchi Isao 池内功, 「フビライ政権の成立とフビライ麾下の漢軍」, 東洋研究 43.2 (1984), pp. 1-36
Sudō Yoshiyuki 岡藤吉之, 「高麗朝の宋使・宋主とその諸関係—唐宋・五代・宋の進奏院・邸史および銀臺司との関連において」, 朝鮮学報 111 (1984)
Okumuro Shūji 奥村 司司, 「使節迎接禮より見た高麗の外交姿勢—十一、二世紀における對中関係の一面」, 史観 110 (1984)
Oba Shōichi 大葉昇一, 「元代の探馬赤軍」, モンゴル研究 15 (1984)

- Noguchi Shūichi 野口周一, 「元代武宗期の王号授予について—元史 諸王表に關する一考察」, 岡本敬二先生退官記念論集—アジア諸民族における社会と文化, pp. 271-306.

VI. EDUCATION

- Kawakami Kyōji 川上恭司, 「宋代の都市と教育—州縣を中心に」, in 梅原, 中国近世の都市と文化, pp. 357-387.

- Katayama Tomo'o 片山 共夫, 「元代の郷先生について」, モンゴル研究 15 (1984), 15-28

VII. RELIGION

- Imai Usaburō 今井宇三郎, 「壁法小教—唐宋時代及び我が上代中世における」, 追手門学院大学部紀要 17 (1984)
Morita Kenji 森田 憲司, 「文昌帝君の成立—地方神から科擧の神へ」, in 梅原, 中国近世の都市と文化, pp. 387-418.
Chikusa Masa'aki 竺沙雅章, 「宋元時代の杭州寺院と慈恩宗」, in 梅原, 中国近世の都市と文化, pp. 65-98.
Harada Kodō 原田 弘道, 「宋代叢林の性格」, 仏教経済研究 (駒沢大) 13 (1984)
Nagai Masayuki 永井 政立, 「南宋における一居士の精神生活—一如居士顔丙の場合—」, 駒沢大学佛教学部論集 15 (1984)
Ishii Shudō 石井 倫道, 「史彌遠と禪宗」, 宗学研究 (駒沢大学) 26 (1984)
Nakamura Kikunoshin 中村 菊之進, 「宋明州王公祠本大藏經考」, 文化 48-1-2 (1984)
Shiina Hiroo 椎名 宏雄, 「宋元版 禪籍と五山版」, 宗学研究 (駒沢大・書同宗・宗学研) 26 (1984)
Abe Hajime 阿部 肇, 「万松行秀伝と湛然居士集」, 岡本敬二先生退官記念論集—アジア諸民族における社会と文化
Oyabu Masaya 大藪 正武, 元代の法制と宗教, 東京: 秀英出版, 1984
Watanabe Satoshi 渡邊 聡, 「モンゴル宗教史」, モンゴル研究 6 (1984)
VIII. THOUGHT
Tokai University Research Seminar on the Classified Conversations of Master Chu 東北大学朱子語類研究會, 「朱子語類本朝人物篇譯注(十)」, 集刊東洋学 51 (1984)

Okada Takehiko 岡田武彦, 宋明哲学の本質, 東京: 木耳社, 1984

IX. SCIENCE AND TECHNOLOGY

Takeda Tokimasa 武田時昌, 「九章算術の構成と数理」, 中国思想史研究 6 (1984)

Research Seminar on the Sung History Hydraulics Treatise 宋史河渠氏研究会,
「宋史河渠志訳註稿. 二」, 中国水利史研究 14 (1984)

Nagase Mamoru 長瀬守, 「金代華北における水利開発の展開」 in 中国水利史論叢.

Furubayashi Morihiro 古林森廣, 「北宋熙寧・元豊年間における汴河の水路工事」 in
中国水利史論叢 pp. 153-182.

Chinese Hydraulics History Research Seminar (ed.) 中国水利史研究会 (ed.), 中国水利史論叢: 佐藤博士退官記念, 東京: 国書刊行会, 1984:

X. LITERATURE AND LINGUISTICS

Matsuzaki Mitsuhsa 松崎久光, 「削去薛居正五代史攷」 in 早大文・東洋史研究
室 (ed.), 中国正史の基礎的研究

Hamada Naoya 濱田直也, 「黙書一北宋の工文柳開について」, 東方宗教 63 (1984)

Fukuzawa Kazuyuki 深沢一幸, 「陳起菴居乙稿を説く」 in 梅原, 中国近世の都市と文化

Takahashi Bunji 高橋文治, 「李達像の検討」, 東方学 67 (1984)

Kanemaru Kunizo 金丸邦三, Sone Hirotsuka 曾根博隆 (eds.), 元明戯曲語彙考遺
東京: 勁草書房, 1984

Hasumi Haruo 蓮見治雄, 「元朝秘史の口承文藝的研究その五」, 東京外国語大学
論集 34 (1984)

XI. ART

Miyazaki Noriko 宮崎法子, 「西湖をめぐり絵一南宋絵画史初探」 in 梅原,
中国近世都市と文化

Nishiyoka Yasuhiro 西岡康宏, 「南宋様式の彫刻」, 紀要(東京国立博物館) 19 (1984)

Otagi Matsuo 奥石松男, 「南宋文獻・再探撰陶記訳註」, 史叢 41 (1981)

Minato Nobuyuki 湊信幸, 「黄公望略伝」, 紀要(東京国立博物館) 19 (1984)